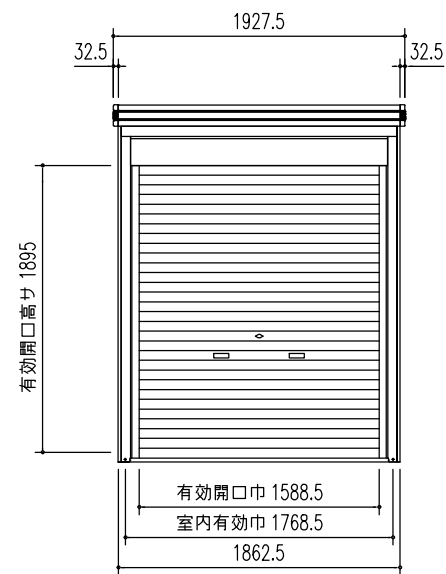
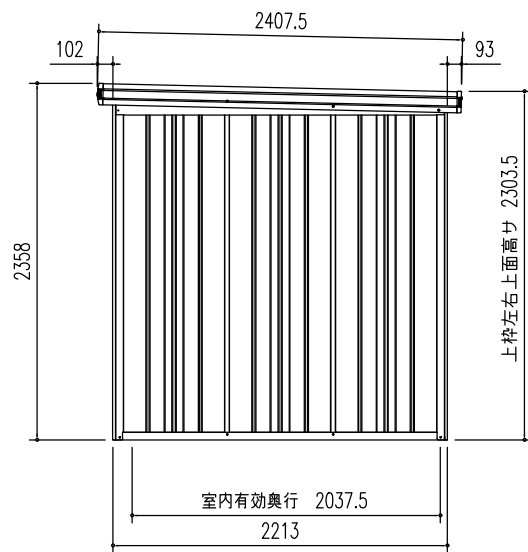
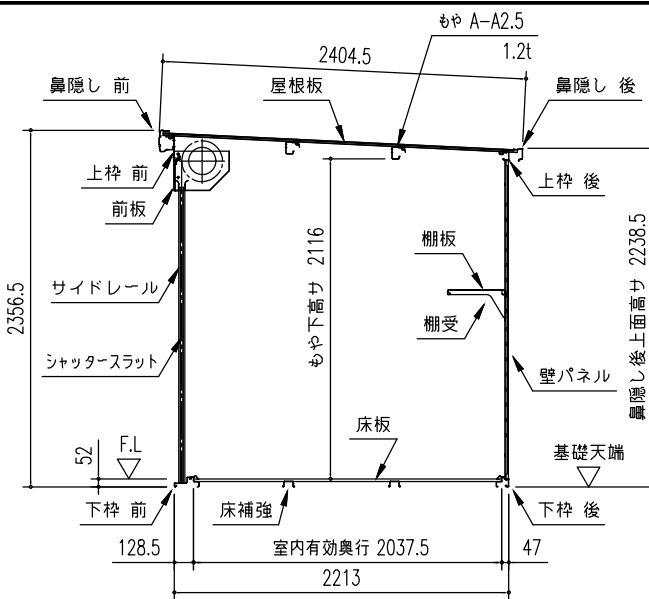




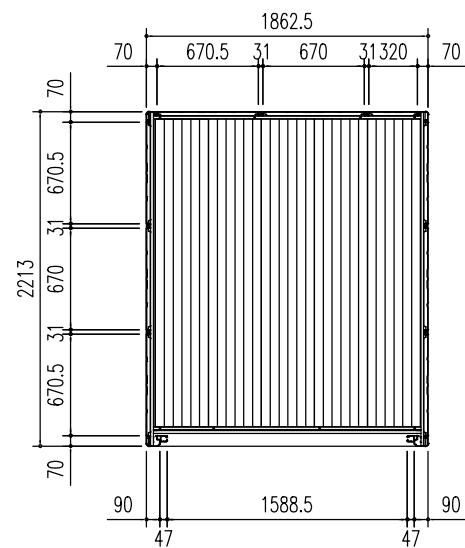
正面立面图 (S = 1/50)



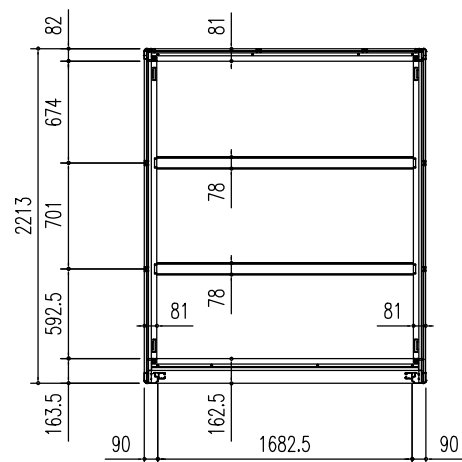
側面立面図 (S = 1/50)



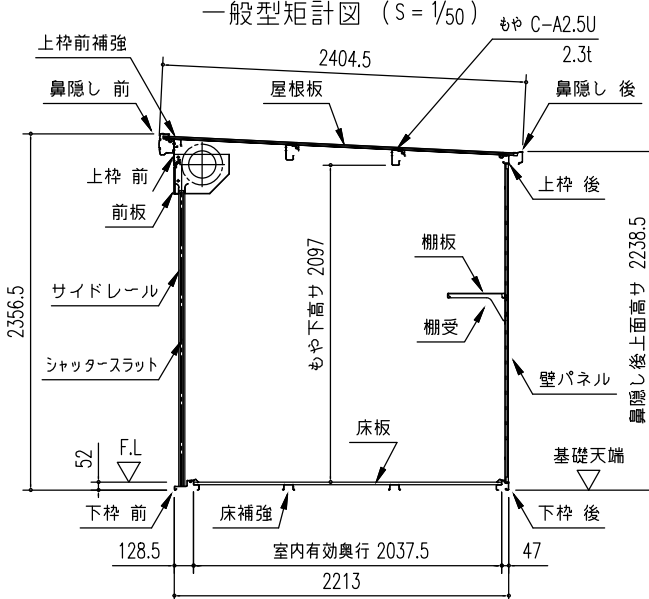
一般型矩計図 (S = 1/50)



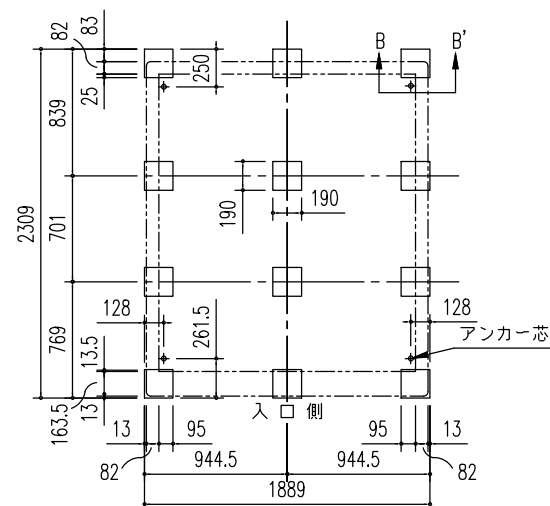
平面図 (S = 1/50)



床 伏 図 (S = 1/50)

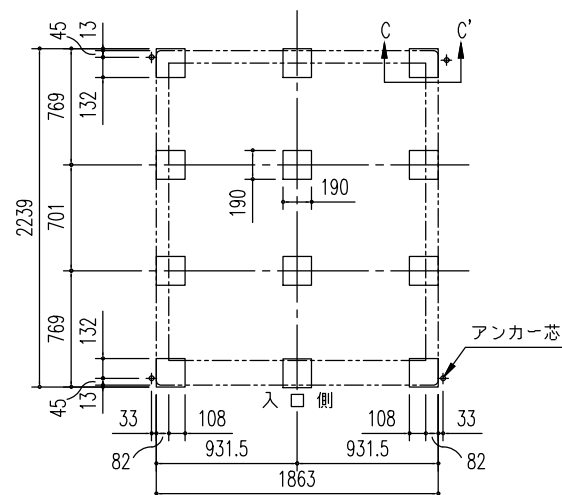


豪雪型矩計図 (S = 1/50)

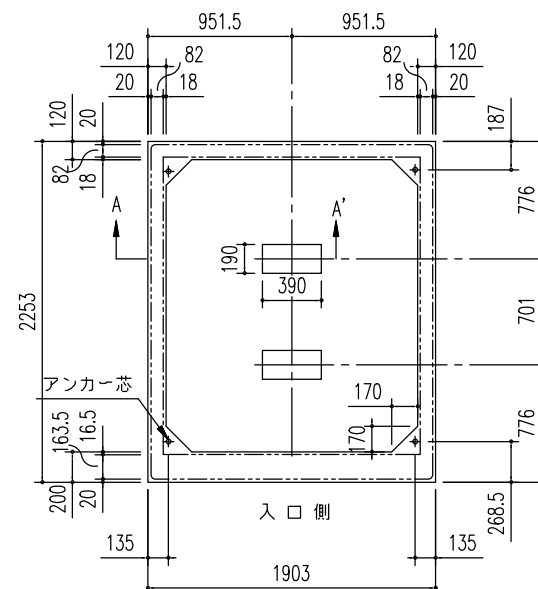


ブロック基礎伏図 (S = 1/50)
(内アンカー用)

※内アンカーセット（オプション）
別途必要



ブロック基礎伏図 (S = 1/50)
(外アンカー用)

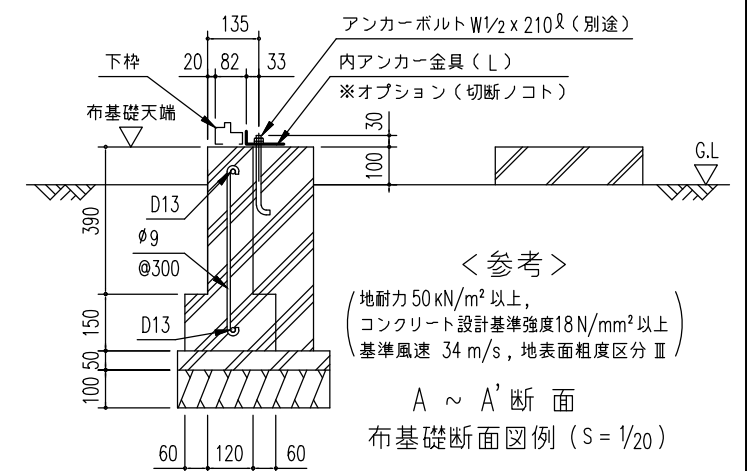


布基礎伏図 (S = 1/50)

※内アンカーセット（オプション）
別途必要

部 材 名	厚さ(㎜)	材 質
屋根板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床補強	1.2	JIS G3321 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC
<一般型>もや A-A2.5	1.2	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
<豪雪型>もや C-A2.5U	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下枠前(側・後)	1.2(1.0)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 前(後)	1.0(0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上枠前補強(豪雪型のみ)	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 左 右	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC(ツートカラー)
鼻 隠 し 前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC(ツートカラー)
鼻 隠 し 後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
前 板	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッタースラット	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッター水切り	—	アルミニウム合金押出成形材
壁 パ ネ ル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間 柱 後	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<一般型>間 柱 側	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<豪雪型>間 柱 側	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
間 板	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカプレート(L)	2.3	JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板 SGCC(後塗装仕上げ)

部 材 名	サイズ（巾×高さ）
壁パネル H-A	670 x 2110
壁パネル H-F	319.5 x 2110



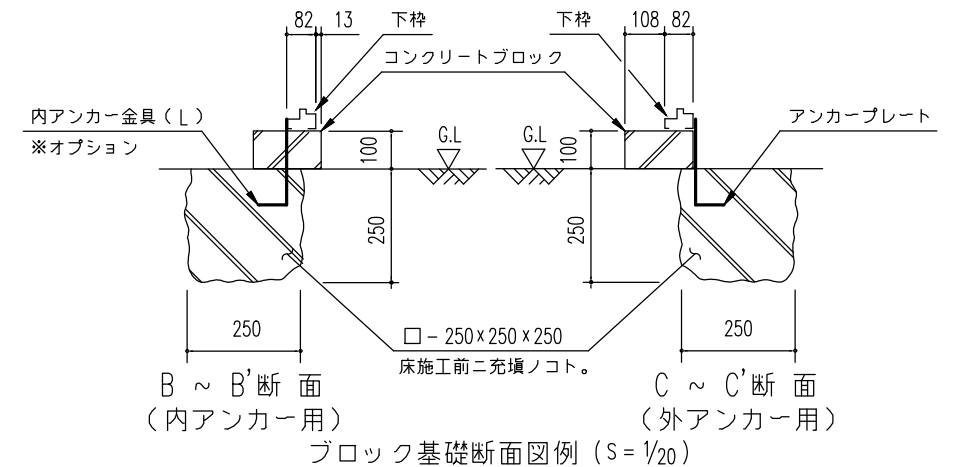
注1) 地耐力が 50 kN/m^2 未満 (30 kN/m^2 以上) の場合、底盤幅を 300 mm とし、かつ補筋筋を入れて下さい。

注2) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。

注3) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

注2) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。

注3) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



名 称	ヨド物置 エルモシャッター <単棟型>	株式会社 ヨドコウ
機種名	LOD(U) -1822HF 型 <1/1>	